

大学間連携オンライン合同ボランティア活動・学習会2020 被災地への支援のあり方を考える

～コロナ禍で私たちができることとは～

新型コロナウイルス感染拡大によって、例年通りの活動ができない今、私たちには何ができるのでしょうか。全国の大学生と合同で行う意見交換を通して、過去の災害を学び直し、さらに現在の被災地の状況や課題を私たちと一緒に考えてみませんか？

開催日時：2020年8月29日(土)、30日(日) 13時～16時 **参加費無料**

受講対象：ボランティア活動に興味のある大学生

定員：20名（定員を超える場合は抽選となります）

開催方法：WEB会議システムZOOM（オンライン）

8/29(1日目)

【テーマ】過去と現在の震災を学ぶ

- ① 各団体の活動紹介
宮城県名取市閑上バーチャルツアー
- ② 阪神淡路大震災について(講話)
- ③ グループディスカッション
などを予定

8/30(2日目)

【テーマ】私たちにできることを考える

- ① アイスブレイク
- ② 新聞の切り抜きから災害を学ぶ
- ③ グループディスカッション
などを予定

*ボランティア**未経験の方でも参加できる**プログラムとなっています。
*基本両日とも参加、どうしても予定の合わない方は1日だけでも可。



【お申し込み方法】

大学コンソーシアムひょうご神戸HPの申込フォームか、右のQRコードから申し込みをしてください。受講いただける方には、後日、オンライン受講情報をご連絡します。

[8月24日(月)締切]



【主催】

しょうけい
尚綱学院大学(宮城県)、大学コンソーシアムひょうご神戸 学生交流委員会

お問い合わせ先：大学コンソーシアムひょうご神戸事務局 078-271-0233
尚綱学院大学 ボランティアステーション 022-381-3484